

# 築人 KIZUKU

広報誌

4

No.658

2019 April

2019年度  
公益社団法人 水沢青年会議所  
3月例会



2019年度スローガン

## 継往開来

～礼を尽くし、笑顔溢れる未来を切り拓く～

JCI  TM  
Junior Chamber International Mizusawa

公益社団法人 水沢青年会議所



対談

公益社団法人江刺青年会議所 理事長

司東隆光

公益社団法人水沢青年会議所 理事長

千葉恭義

## テーマ 奥州市の未来を切り開くには

2006年2月20日、水沢市、江刺市、前沢町、胆沢町、衣川村の5市町村の合併による奥州市が誕生した。合併当初の人口は約13万人となり、県内では盛岡市について第2位の人口規模になった。2019年4月現在は合併当初より1万3千人減少し11万7千人になっている。人口減少が叫ばれている中、この奥州市で共に地域活性化のため、活動している青年団体の代表として、(公社)江刺青年会議所第50代理事長である司東隆光氏をお迎えして、(公社)水沢青年会議所理事長、千葉恭義と「奥州市の未来を切り開くには」と題して様々な論点から語り合っていた。 (進行(公社)水沢青年会議所 副理事長 佐々木翔)

今回、江刺青年会議所理事長の司東隆光君をお招きいたしまして、当理事長、千葉恭義との対談を企画いたしました。今回は質問形式にてお話頂きたいと思っております。

1 人口減少、少子高齢化が叫ばれている中どの様な対策が必要だと考えるか。

(千葉恭義理事長 (以下「千葉」))  
人口減少、少子高齢化、この問題は都市部を除いた全国の市町村が抱えている問題だと思っている。この問題は現代の日本の環境では止められない事だしそれに贖う事ももちろん必要だけれども私的には人口減少、少子高齢化が進む中でいかにこの奥州市に住んでいる人が幸せを感じたり誇りを持てる街に持っていく方向性が大事だと思っています。人口減少を食い止める為に交流人口を拡大しようとか時代に逆らう方が大変だと思うしどちらかといえば今住んでいる市民がいかに奥州市の素晴らしいところに誇りを持てるかが今後の課題だと思います。

(司東隆光理事長 (以下「司東」))  
まず、少子高齢化が当たり前の中で

どう生きていくかが求められる年代なんじゃないかなと思います。2040年、50年頃の右肩下がりを少しでもなだらかに持っていけるかに重点に考えた方が良くと思いますね。千葉理事長がおっしゃる通り、どのような社会を作っていくのかも問われていると思います。

2 奥州市の為に両青年会議所が今後できることは何かお考えですか？

千葉 それで言うならば一つの答えとしては共に行動する仲間を一人でも多く増やしていくことですね。青年会議所は、自己成長の場であったりとか地域貢献だったりとか色々なことをしますが、奥州市を愛し、未来を本気で考える人間が30人より50人、50人より70人、70人より100人いた方が良いのは明白です。そうなると一緒に奥州市の未来に向けて行動できる仲間を集める縁の下の力持

ちみたいな事をやっていきたいね。  
司東 青年会議所が出来る事は人材育成だと思っていてですね、千葉理事長と一緒にいかに地域の事を考えられる責任世代が増えていけるか、それに対して青年会議所が巻き込める人を増やしていく事、青年会議所のメンバーにはなれないけども地域の為に動ける人を増やしていく所じゃないですかね。仕事は勿論、仕事以外でも奥州市に貢献できるメンバーを増やしていきたいですね。

3 10年後の奥州市はどのような街になっているとおもいますか？

千葉 10年後はほとんど変わっていないと思いますね。もちろん時代が進めば技術も発達してくると思うし、何か大きなプロジェクトがあるかもしれない。でも本質が変わっていないからと言って10年間何もしないわけにはいかないし、一步一步着実に

奥州市の為に歩みを続けていくことが大事だと思います。奥州市になって約13年経つけれども先輩たちが積み重ねてきたことをしっかり受け継いで伝えていきたいですね。

**司東** 僕も根本的に変わらないと思っています。今のコミュニティーがそのまま10年後も継続されている、これまで活躍されてきた60代70代の方々がそのまま活躍されている状態であれば、それは脅威です。少しずつでも世代交代していかないといけないと思います。

**千葉** そうですね。先を見据えて着実に後輩に先輩方の想いや行動力、情熱を伝えていかななくてはなりませんね。

**司東** 我々は地域を作る後輩を育てる義務もありますね。

**千葉** それともう一つ。我々市民一人一人がこの奥州市の未来に興味を持ち危機感を持っていかなくてはな

らないことを伝えないといけないですね。誰かがやればいいや的な他力本願だとダメになっていくと思います。

**司東** まだまだ課題は多いですからね。

**4 奥州市を活気づけるには為にはどのような行動をしたら良いと思いますか？**

**千葉** まずは我々青年会議所メンバーが活気づくこと。それが一番だと思います。そして関わる方々に伝播していくことが理想ですね。

**司東** 若い世代が実際動けばいいけれども、地域の事も考えられるコミュニティーや繋がりが必要だと思います。その最終的な形でメンバーが増えていけばいいと思います。働く場所で言えば今、大手任せの雇用形態になっているので、いかに中小、零細企業がしっかり稼ぎ地元に残

れるようなシステムを作るのも良いと思います。あと、僕はね農業の復活をさせたいなあ。若い世代の雇用を増やす意味もあるけど田んぼや畑がせっかくあるので地場産業の活性化の意味も込めて頑張りたいですね。

**千葉** それは奥州市の強みですもんね。

**司東** こんなに平野部がある地域もないですからね。だからこそ生かさない手はないと思います。



## 公益社団法人水沢青年会議所 3月例会

過日、3月11日に水沢青年会議所の3月例会が、水沢グランドホテルの地において開催されました。各委員長からの報告、新入会員のバッチ授与など、セレモニーは滞りなく進み、4半期を迎えて会の進行もようやく慣れてきました。

私が入会して間もないころ、同会場でOB先輩に「常に銃口を向けられる覚悟を」と教わりました。公私のみ

ならず、言わば、急に挨拶を振られたとしても動ぜず備えよということなのだ。この日で震災から8年、支援物資を運び入れた浜千鳥酒造の倉庫で、担当いただいた地元青年会議所メンバーの「私たちは生かされましたから」という言葉が今も忘れられません。災害、仕事、体調、色々とならなければならないと感じた日でした。

副理事長 佐藤 恒一



## メンバー紹介コーナー!!



**小野寺 忠徳** (おのでら ただのり)  
株式会社 小野忠石材店  
1979年8月16日生まれ。  
専修大学法学部法律学科を卒業し、曾祖父が創業した石材店に入社しました。  
30代半ばになり何か自己成長につなげられる機会がほしいと思った時、阿部由起男先輩にお声をかけて頂き入会させて頂きました。  
JCで共に学び、共に成長し、奥州市の為に貢献していきましょう!



**菊池 千都** (きくち ちづ)  
株式会社 東邦  
水沢商業高校卒業後、セブンイレブンジャパン本社へ入社。  
しばらくして、両親が体調を崩し、私自身も慣れない環境だった為に体を壊し、祖母に呼び戻される。父が経営する東邦へ入社。  
H19年に父が亡くなり、代表取締役役に就任。先に卒業していった阿部由起男君にくどかれ、2017年の1月に入会。  
JCは沢山の出会いがありますよ!!

## Next event Schedule

〈今後のスケジュール〉

### 4月〈April〉

- 13日(土) ~14日(日)  
東北ゼミナール委員会 第2講座
- 20日(土)  
北上川一斉清掃
- 23日(火)  
会頭公式訪問 (一関)
- 27日(土)  
会員会議所会議 (江刺)

### 5月〈May〉

- 11日(土) ~12日(日)  
東北ゼミナール委員会 第3講座
- 18日(土) ~19日(日)  
いわてJAYCEEアカデミー 第2講座
- 24日(金)  
5月例会 in 江刺

## 編集後記

春ですね~花粉に悩まされる方も多いかと...高級ティッシュが必需品の日々です。

そして4月と言えば、ついに平成が終わってしまいますね。私は4月に入って平成最後の出産を終えました!皆さんの平成最後の〇〇は何でしょうか?平成を振り返りながら、新しい時代"令和"を迎えてみてはいかがでしょうか? (^\_^)

総務広報委員会 委員  
三宅 由依

表紙写真

3月例会

## 会員募集

### 水沢青年会議所の仲間に入りませんか?

地域の青年のみなさん!他業種の、それも同年代の人々と幅広く勉強し、一緒に行動し、そして友情の輪を広げてみませんか?そうした事の出来る団体が、青年会議所です。40歳までをどう過ごすか、共に考え活動していきましょう!

修練・奉仕・友情を信条とし、よりよい社会づくりを目指す。

青年会議所は大きな可能性に向けての自己投資です

みなさまのご意見・ご感想をお待ちしております!

〒023-0818 奥州市水沢東町4 (水沢商工会館3F) TEL 0197-24-2641 FAX 0197-22-6421  
ホームページ http://www.229jc.jp E-mail : room@229jc.jp